



令和5年8月9日

各 位

会 社 名 株式会 社 ジェクシード
代 表 者 名 代 表 取 締 役 今 井 俊 夫
(コード番号 3719 東証スタンダード)
問 合 せ 先 経 営 管 理 部 部 長 代 理 増 尾 雅 人
(TEL 03-5259-7010)

業績予想の修正に関するお知らせ

令和5年2月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 令和5年12月期 第2四半期累計期間業績予想数値の修正 (令和5年1月1日～令和5年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	330	14	14	10	00 43
今回修正予想 (B)	290	△16	△16	△86	△03 72
増減額 (B-A)	△40	△30	△30	△96	
増減率 (%)	△12.1%	—	—	—	
(ご参考) 前第2四半期実績 (令和4年6月期)	274	7	7	4	00 21

2. 令和5年12月期 通期業績予想数値の修正 (令和5年1月1日～令和5年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	720	35	35	22	00 95
今回修正予想 (B)	720	35	35	△66	△02 72
増減額 (B-A)	0	0	0	△88	
増減率 (%)	0.00	0.00	0.00	—	
(ご参考) 前期実績 (令和4年12月期)	642	23	23	14	00 64

3. 修正の理由

令和5年12月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、売上高はリソース不足による作業開始時期の遅れや翌四半期へ検収がズレ込む案件があったことにより、前回予想に比べ40百万円下廻る見込みであります。

利益につきましては、一括の大型案件の減少や外注比率が前年度より高くなったことにより、前回予想に比べ営業利益及び経常利益は30百万円、四半期純利益は、関連会社等の減損損失を計上したこともあり、前回予想に比べ96百万円下廻る見込みであります。

令和5年12月期通期の業績予想につきましては、売上高は、当初予定しておりました大型案件の業務がスタートしたこともあり、通期においては前回予想を達成できる見込みであります。

利益につきましては、継続的に行っております事業の再編やオペレーションの効率化により販売管理費の圧縮が見込めることにより、前回予想とおり営業利益及び経常利益は35百万円を達成できる見込みであり、四半期純利益は、関連会社等の減損損失を計上したこともあり、前回予想に比べ88百万円下廻る見込みであります。

上記の予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上